

2
2008
No.247
No.247
けねべつ
JA広報



9 11 ▶ 19 第41回全国酪農協会ヨーロッパ酪農視察



1 23 ▶ 25 根室地区青年部連絡協議会
幹部研修会



1 15 ▶ 16 中山間けねべつサブ集落
視察研修会

第41回全国酪農協会 ヨーロッパ酪農視察に参加して

代表 監事 齊藤 明昇
総務部 共済課 中島



ゲオルグ キース牧場の住宅を出発して視察に向かう視察団一行!!

〔社〕全国酪農協会が主催するヨーロッパ酪農視察に九月十一〜十九日の九日間にて齊藤代表監事と中島係長（共済課）が参加した。

〔九月十一日〕成田空港に集まった視察団一行は特別待合室にて結団式、齊藤代表監事を視察団の団長としてパリへ出発。フランクフルト空港で乗り換えパリのシャルルドゴール空港に約十時間のフライトを終えて無事到着した。



成田空港の特別待合室にて結団式。団長となった齊藤代表監事

〔九月十二日〕視察団はパリ市内を視察。車窓から凱旋門やシャンゼリゼ通りなどを見学。目的地であるエッフェル塔とルーブル美術館を訪れ、昼食後はパリ市内の有名デパート、ノートルダム寺院を視察した。



ルーブル美術館を見学して…



エッフェル塔前にて記念撮影!!



パリ市内にてバスの車窓から凱旋門を見て



パリデパート・ギャラリーラファイエット、の乳製品売場



パリ市内のキャバレー・リド、前にて



ノートルダム寺院にて記念撮影



スパス(フランス国際畜産展示会)の特別室にて説明を聞く

【九月十三日】このたびの視察のメインとなった「SPACE 2007」フランス国際畜産展示会では、共進会運営責任者であるジョンリッセル氏の案内で会場内を視察。会場の広さは約五万㎡、来場者数も一〇万人を超すというとてもスケールの大きいイベントだった。会場内には一二〇〇社以上もの商社を集め、飼料や畜産施設・器具など革新的な研究開発品が紹介されていた。ホルスタイン系統フェスティバルでは、国内のコンテストや血統毎に乳牛が展示され、共進会を見学する来場者で会場は大いに賑わっていた。



活気溢れるスパスの共進会



責任者ジョンリッセル氏との会話を楽しむ齊藤団長



ノルマン種を飼養する牧場の放牧地にて



フリーバーン牛舎を見学

視察後は、ブルターニュ地方の酪農家エリックルファール牧場へと移動。フランスの乳肉兼用種であるノルマン種を見学。この品種の特徴は蛋白が高く、とても丈夫な牛とのことであり、その飼養方法も年間放牧が主体であった。

【九月十四日】TGV（フランス新幹線）にて一路ジュネーブへ。ホテルでスイスのアルペンホルンやヨーデル等の音楽を聴きながらスイス名物のミートフォンデュなどの夕食を楽しんだ。



サン・マローの城壁を見学する斉藤団長と中島さん



クライネシャイディック駅の小高い丘からスイスの景色に感動する二人

【九月十五日】ジュネーブ市内にある国際機関WTOの本部を車窓から見学。ベルンを経由して登山電車駅へと向かった。登山電車に乗車した視察団は、天候にも恵まれ、快晴のなかアルプスの雄大な景色を見る事ができた。その後、スイス山岳農家であるコルプ牧場を訪れ、山岳チーズ作りを視察した。この農場は乳牛二十頭、高い農業コスト、価格低下、国外からの輸入品も増加するなか厳しい経営を強いられていた。今では、政府の構造改革によって約三〇%の農家が廃業、現在は兼業農家が多く、スイスの農家は政府に支援を呼び掛けている。



アルフレッド・コルプ氏の牧場を訪問。山岳チーズ作りを視察



アレッチ氷河(展望台より)



ヴィース教会の建物や装飾に感激する視察団一行

【九月十六日】専用バスにてチューリッヒ空港へ、ドイツミュンヘンに向けて出発した。ミュンヘンに到着した一行は、ここから一三〇kmほど離れたパインティングという町へ移動。移動中にヴィース教会、シンデレラ城のモデルとなったノイツシュバンシュタイン城を視察。パインティングでは観光局の担当から町の概要説明を受けた。人口は約一二〇〇〇人、農家戸数約一二〇戸（内、酪農家が九十五%を占める）、総面積の約七十%が農業用地であった。その後、参加者は不安を抱えながらも各ホストファミリーの家で宿泊することとなった。



バイオガス施設を視察する団員

【九月十七日】ホストファミリーに送迎された参加者は集合場所であるレストランに集まり、バイオガス施設、マシーネンリング（農業機械銀行）、キース牧場などを訪問した。



ホストファミリーのホル氏宅にて説明を受ける

【九月十八日】視察最終日はミュンヘン市内のマリエン広場、オペラハウスなどを見学。その後、空港へと移動し成田空港へ向けて出発。通関を終えて九月十九日無事に帰国となった。



ゲオルグ・キース氏のバーラー内を見学



キース氏のフリーストール 床はスラット方式



ドイツのビアホール「ホフプロイハウス」。



ミュンヘン市内を散策する

共済事業を学び、親睦を深めた交流会

～ JA計根別 女性部新年交流会～

一月二十二日、女性部は農協第二、三会議室を会場に毎年恒例となる新年交流会を開いた。

新年交流会には、部員二十六名が出席。来賓を代表して瀬瀬組合長から「今年は牛乳が自由に搾れることとなりましたが、身の丈に合った生活を考えながら頑張つて欲しい」との挨拶により交流会は進められた。

まず、今年の新年交流会は女性部理事会で提案のあった講習会から実施され、共済連岡



岡部課長を講師に保険のしくみを学ぶ出席者



会食時には会話も弾み、親睦を深めて…

部課長を講師に生命や自動車保険のしくみを学ぶこととなった。出席者からは「保険で知らなかったことを学べた」「自動車共済について、もう少し聞きたかった」など共済講習会も初めての試みでしたが大好評となった。

その後、会食の時間になるとオードブルを囲んで会話も弾み、ビンゴゲームでは豪華賞品が取り揃えられ、ハラハラドキドキしながらのゲームを楽しんだ。

最後に、今年の新年交流会は共済講習会なども行われ、共済事業への知識と理解を深め、部員間の親睦も深まる充実した内容となった。

3月は道税の納税推進強調月間です

根室支庁では、3月を『納税推進強調月間』として、財産の差押えなどの滞納処分に積極的に取り組みます。

税金は、住み良い地域社会をつくるための貴重な財源です。みなさんの暮らしを支える道税の納税にご協力ください。

【3月の夜間納税窓口】 日時：3月27日(木) 午後8時まで 場所：根室支庁税務課

農水を訪れ、生産現場の現状を伝える

平成19年度根室地区青年部連絡協議会幹部研修会



農水との意見交換会に臨む鈴木部長(右)と下川原くん(中央)

地区青協では、近年の酪農情勢を学ぶことを目的として一月二十三日二十五日にかけて東京方面で幹部研修会を開いた。

研修会には管内JA青年部から盟友十七名が出席。当青年部からは鈴木部長(西竹)、下川原くん(養老牛)の二名が参加した。

研修初日は、農林水産省を訪れ最近の酪農情勢について意見交換会を行った。ここでは、乳

価やWTO交渉、さらには加工原料乳限度数量、飼料価格高騰対策などに話題が集中、生産者(盟友)からの厳しい現状が伝えられた。



農水省職員からの現在の酪農情勢が報告された

翌日は、(社)日本酪農乳業協会にて牛乳乳製品の消費動向や消費拡大運動を学ぶこととなった。その後、日本農業新聞社へと移動した一行は、紙面づくりの行程や読者に届けられるまでの宅配体制などを学び、食や営農、さらには暮らしに密着した紙面づくりに取り組み、幅広いネットワークを生かして情報発信する業務内容を視察した。

最後に、研修会へ参加した二名の部員は、農水省などにて最近の酪農情勢を学び、研修会に参加した盟友との交流が深まる有意義なものとなった。

THE FRIEND CONNECTION

馬場 佑太(養老牛支部)
S58.7.6生 24歳

- Q1. あなたの趣味は?
A1. ビリヤード
- Q2. あなたの特技は何ですか?
A2. ダーツ
- Q3. 好みの女性は?芸能人に例えると…
A3. 香里奈
- Q4. 将来の目標は?
A4. マルチな人間
- Q5. あなたの夢は何ですか?
A5. アメックスのブラックカードを持てるような男になりたい!!つまり大金持ち?
- Q6. 友達を紹介してください
A6. 須崎智裕くんです。
- Q7. なぜ須崎くんを選んだのですか?
A7. 昔からの友達だから…





戦略的なサイレージの給与

給与するサイレージの順番はどのように決めていきますか？今回は、その開封順について検討してみます。

一 使い分けの優位性

優劣二種類の粗飼料分析値(表一)を基に飼料設計しました。表二でみると、劣質サイレージは飼料費が一三〇円以上多く、金額も大きな差ですが、粗飼料割合が四〇%と少なく、疾病を起こしやすい境界線になっています。もし、粗飼料割合を安全な状態まで給与すると、栄養不足が起こり、生産が落ち込みます。

一 一番草サイレージが劣質な時には、良質な

表1 飼料分析値(例)

1番サイレージ	分析値(乾物中%)		
	CP	NEL	NDF
良質(A)	13.2	1.22	55.8
劣質(B)	9.5	1.02	68.4
差(A-B)	3.7	0.20	-12.6
2番草サイレージ(C)	14.0	1.20	56.7

表2 品質差における飼料費

1番サイレージ	充足率 (%)		粗濃比 (粗飼料%)	飼料費 (円/頭・日)	費用比較 B・C-A(円)
	CP	NEL			
良質(A)	100.0	100.0	48.6	647	-
劣質(B)	99.3	99.1	40.0	778	131
劣質(B)+2番(C)	100.0	100.0	41.2	692	45

設定:2産、体重612kg、乳脂率4%、乳蛋白3.2%、乳量30kg/日、分娩後60日目。濃厚飼料、ミネラルは同一物使用。Cにおいて、劣質は乾物で3kg以上利用する設定とした。スパルタンにて自動計算後ミネラルを充足させた。

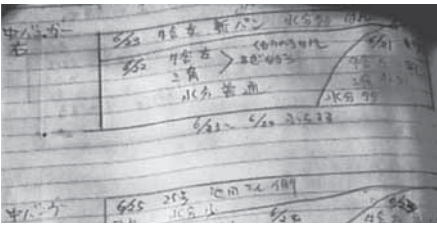


写真1 ノートに整理された貯蔵位置

切断サイレージは、写真一のように、一箇所に貯蔵位置図を作ることによって、一本のサイロの中でもサイレージの質の変化が予測できます。

③次に泌乳前期牛が多い三ヶ月間にAからBバンカーを給与。

表3 簡易評価例

バンカー	収穫時期	マメ科率	雑草の量	収穫時の降雨	原料草の水分	貯蔵量	合計点	判定
A	早い(2)	無い(0)	多(0)	無い(2)	やや多(0)	3ヶ月分	4	並
B	適期(1)	多(2)	少(1)	無い(2)	普通(2)	3ヶ月分	8	良
C	適期(1)	少(1)	少(1)	少量(0)	普通(2)	3ヶ月分	5	並
D	遅い(0)	少(1)	少(1)	霧(0)	多(0)	3ヶ月分	2	劣

* ()内は評価点

表4 月別分娩予定頭数による泌乳前期頭数とサイレージの給与計画

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
分娩頭数	5頭	3頭	3頭	10頭	8頭	8頭	4頭	10頭
(初産)	()	(2)	(0)	(2)	(5)	(0)	(1)	(2)
11月	3頭							
12月	1頭	1頭						
1月	5頭	5頭	5頭					
2月	3頭	3頭	3頭	3頭				
3月				3頭	3頭			
4月				10頭	10頭	10頭		
5月					8頭	8頭	8頭	
6月						8頭	8頭	8頭
7月							4頭	4頭
8月								10頭
泌乳前期頭数	9	9	11	16	21	26	20	22
サイレージ利用方法	Dバンカー+2番サイレージ		C又はAバンカー			Bバンカー		

乳検データより(11~1月は分娩頭数)

農閑期は、将来の方向を含め、様々な経営戦略を検討して下さい。泌乳前期の牛が多い時期や、ヒートストレスのかかる時期に良質粗飼料を給与できるような収穫方法などを検討することも重要です。

このように、できあがった粗飼料から給与計画を立てることも重要ですが、泌乳前期の牛が多い時期や、ヒートストレスのかかる時期に良質粗飼料を給与できるような収穫方法などを検討することも重要です。

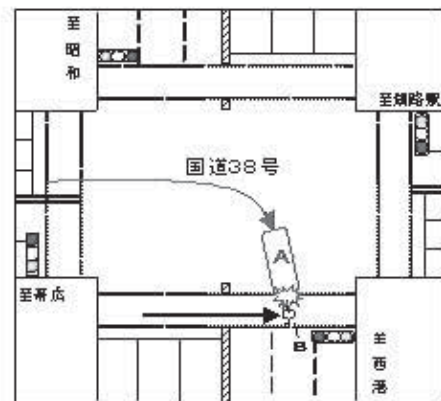

交通死亡事故速報
 平成20年1月24日
 中標津警察署
No. 1

右折乗用車が歩行者をはねる
横断中の87歳男性死亡!!

[事故の概要]

態様	普通乗用×歩行者						
日時	平成20年1月20日(日) 午後6時18分						
場所	釧路市鳥取大通9丁目9番 国道38号						
天候	晴		路面		乾燥		
当事者	当事者等	居住地	性別	職業	年齢	死傷	その他
	A 普通乗用	釧路市	女	会社員	21	無	帰宅途中
	B 歩行者	釧路市	男	無職	87	死亡	帰宅途中

[現場の様様]



交通事故を起こさない、遭わないために!

■ 歩行者事故を防止するために

- 交差点付近は車と歩行者との接近が最も多い場所です。周囲の状況に目を配り、思いやりを持って歩行者の安全を確保するようにしましょう。

【事故防止のポイント!】

- 交差点やその付近では、横断する歩行者がいないか良く確認する。
- 減速、停止した車の陰に、歩行者を予測する。
- 右折するときは、対向車を気にし過ぎて、横断中の歩行者を見落とさない。
- 信号の変わり目は、横方向からの駆け込み横断に注意する。



夜光反射材を積極的に活用しましょう!

夜光反射材は、車のヘッドライトが当たると、その光源である車に向かって光を反射させるという特性があり、歩行者などを危険から守るための強い味方なのです。

外出するときは夜光反射材を活用しましょう!



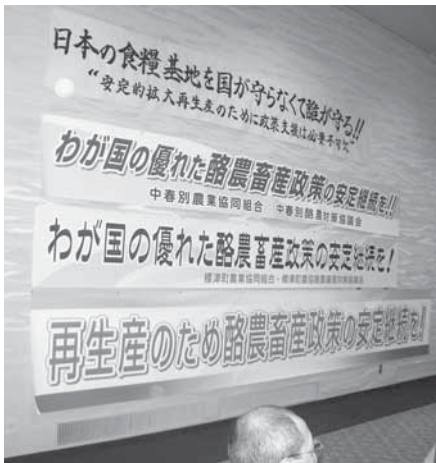
補給金の引き上げなどを求め、酪農家350人が集結

根室管内酪農民要請集会

根室地区酪農対策協議会では、近年の配合飼料価格や石油価格の高騰による急激な生産コストの上昇により酪農経営の危機的な状況を訴えるために一月二十七日中標津町トーヨーグランドホテルにて根室管内酪農民要請集会を開いた。

この日の集会には、管内の酪農家約三五〇人が参加。自民党の武部勤元自民党幹事長と新党大地鈴木宗男代表を招き、酪農畜産政策・価格に関する内容を要請した。管内農協組合長からは、生産コストの上昇から組合員の大半が赤字経営となっている状況が伝えられた。また、二月中旬に酪農関連対策が決まる見通しとなり、根室管内としては、加工原料乳生産者補給金単価の引き上げ、需要動向を踏まえて生産意欲向上や所得確保に配慮した適切な限度数量設定、再生産の確保と安定的な生産対応に資するための緊急的な酪農経営安定対策などを求めた。

最後は、酪農家が一致団結して要望を実現させようとの根室地区青年部連絡協議会本荘副部長のガンパロー三唱で閉会となった。



酪農の危機的な状況を訴え、経営安定対策を呼び掛ける



酪農家が一致団結して、ガンパロー三唱。

会員家族ら30名が出席した視察研修

中山間けねべつサブ集落視察研修会



中山間けねべつサブ集落(本別)では、本別地区協議会会員家族を対象として一月十五、十六日にかけて視察研修会を開いた。

研修会には、会員家族約三十名が出席、糞尿処理施設、雪印チーズ工場、ホクレン飼料工場などを視察した。

まず、糞尿処理では計根別管内の田中牧場(養老牛)にて昨年建設されたMM化学反応公害処理プラントを見学。良質な堆肥生産により有機農法を目指すという事例を視察した。

次に、雪印なかしべつ工場を訪れ、新工場を見学。新工場の生乳処理量は年間最大で二〇万トン、主にゴーダチーズやチエダーチーズを生産していた。工場内は最新技術が導入され作業の大半がオートメーション化、省エネや環境保全にも配慮された施設であった。また、なかしべつ工場のコンセプトとして安心・安全への「こだわり」、これまで培った「匠」の継承、人や地球に「やさしさ」のある工場づくりを目指して取り組んでいた。

最後は、釧路へと移動した参加者はホクレン飼料工場を視察。防疫の関係からビデオにて高品質な製品の安全で安心な出荷・製造体制を学ぶこととなった。



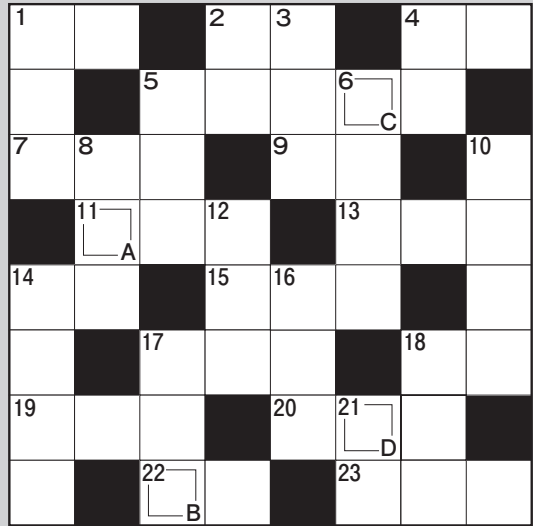
【タテのカギ】

- 1 木材の表面を平らに削る大工道具
- 2 漢字の左側の部分
- 3 冬眠する鼠の仲間。天然記念物です
- 4 ウサギに勝ったのは休まなかったからさ
- 5 江戸幕府がとった対外政策
- 6 判
- 8 北海道阿寒湖のものは特別天然記念物
- 10 力士の髪を結う職業の人
- 12 軒先から下がる氷の棒
- 14 角切りの大根のキムチ
- 16 長崎に作られた扇形の人工島
- 17 まぶたを少し開けた状態の目
- 18 ギヤマンといった時代もある
- 21 習慣的な行動

【ヨコのカギ】

- 1 この力を利用してエコ発電
- 2 力士が所属しています
- 4 ハサミを持ったヨコ歩きの名手
- 5 こっけいな役を演じる役者
- 7 「海鼠」
- 9 ○○中無休、休みなし
- 11 あまりこねると嫌われる
- 13 女性が手紙の末尾に書く語
- 14 ゲームで負けやすい相手
- 15 貝殻の光沢がある部分を漆器などにはめ込んだ工芸品
- 17 衣服の裏に付ける布
- 18 ヒキガエル
- 19 庭球
- 20 これがかわると寝られないこともある
- 22 ⇄甥
- 23 寒くても体のここを伸ばしてさっそうと

クロスワードパズル



● 正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》 左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、組織広報係までFAX(78-2556) お願いします。

《締め切り》 平成20年2月末日まで
 当選者の発表は「けねべつ」3月号誌上

クロスワードパズル 11・12、1月号の答え

抽選の結果下記の方が当選いたしました。
 すてきなプレゼントを差し上げます。
 組織広報係でお受け取り下さい。

<11・12月号の答え>

カゲロウ

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 稲垣 鐵子さん | 工藤 克子さん | 笹島 金郎さん | 河合 千春さん |
| 相澤 親さん | 武田 州司さん | 遠藤 守さん | 武田 千代さん |
| 本田 慶治さん | | 石川チエ子さん | |

<1月号の答え>

ビーナス

あとながき

年明けより穏やかな天候が続き、一〜二月は例年に比べて降雪量も少なく、これからの天気（降雪）がとても気になる今日この頃です。さて、二月と言えば所得税申告。組合員の皆様は先月より十九年度の資産台帳整理に苦労されたことと思います。昨年も厳しい酪農情勢が続く、何かと支出も多かったのでは？と思いますが、所得税の納税金額がとても気になるところではないでしょうか？

また、現在の道路状況は雪も少なく、路面も乾いて走りやすくなっています。日陰や交差点などはアイスバーンも多く、非常に危険な状態となっていますので、車の運転には十分注意されますよう宜しくお願い致します。

きりとり線

クロスワードパズル

住 所 _____

氏 名 _____

TEL _____

答え

A

B

C

D

きりとり線



ふくろう
「梟」

昨年12月後半から計根別地区の漆原功さん宅前に「梟」が出没。本人家族もシャッターチャンスを狙っていたところ、年明けに庭木の上で休んでいる梟を偶然にも写真に収めることが出来ましたので紹介します。皆様の自宅周辺にもフクロウがいるのかも…

※今月の「モーの眼差し」は組合長の公務により休載致します。



編集／計根別農業協同組合 営農部 営農課 組織広報係
発行日／平成20年2月20日